

自転車国内販売動向調査月報

平成 23 年 4 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計：全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川

北関東：茨城、栃木、群馬

中部：山梨、長野、岐阜、静岡、愛知

北陸：新潟、富山、石川、福井

近畿：三重、滋賀、奈良、和歌山

京阪神：京都、大阪、兵庫

中国・四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

販売：1店当たり32.0台、前月比17.9%減

車種別構成比：シティ車27.0%、ホーム車35.9%、折りたたみ車2.6%、子供車8.4%、幼児車2.0%、マウンテンバイク2.0%、スポーツ車9.0%、電動アシスト車5.5%（中古車7.2%）

1. 調査店1店当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成23年4月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	本 月		前 月		前月比	前年同月		前年同月比
	台数	構成比	台数	構成比		台数	構成比	
シティ車	9.3	27.0	13.5	32.2	68.9	8.1	26.2	114.8
ホーム車	12.4	35.9	16.9	40.3	73.4	10.3	33.3	120.4
折りたたみ車	0.9	2.6	1.1	2.6	81.8	0.7	2.3	128.6
子供車	2.9	8.4	1.3	3.1	223.1	3.1	10.0	93.5
幼児車	0.7	2.0	0.6	1.4	116.7	0.5	1.6	140.0
マウンテンバイク	0.7	2.0	0.9	2.1	77.8	1.0	3.2	70.0
スポーツ車	3.1	9.0	2.6	6.2	119.2	2.7	8.7	114.8
電動アシスト車	1.9	5.5	2.0	4.8	95.0	1.7	5.5	111.8
合 計	32.0	92.8	39.0	93.1	82.1	28.1	90.9	113.9
中古車	2.5	7.2	2.9	6.9	86.2	2.7	8.7	92.6
総合計	34.5	100.0	41.9	100.0	82.3	30.9	100.0	111.7
モーターバイク	0.6	1.7	0.7	1.7	85.7	0.6	1.9	100.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成23年4月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (15店)	12.2	14.3	0.8	6.7	1.4	2.0	2.6	1.7	41.7	5.9	47.6	0.9
	25.6	30.0	1.7	14.1	2.9	4.2	5.5	3.6	87.6	12.4	100.0	-
北関東 (5店)	8.2	17.6	0.4	1.6	0.8	0.4	0.8	1.4	31.2	2.0	33.2	1.2
	24.7	53.0	1.2	4.8	2.4	1.2	2.4	4.2	94.0	6.0	100.0	-
南関東 (20店)	6.4	16.9	1.7	1.4	0.6	0.7	2.6	2.5	32.5	1.7	34.2	0.7
	18.7	49.4	5.0	4.1	1.8	2.0	7.6	7.3	95.0	5.0	100.0	-
北陸 (7店)	4.9	9.9	-	2.7	0.7	0.3	4.3	1.3	24.0	1.9	25.9	0.9
	18.9	38.2	-	10.4	2.7	1.2	16.6	5.0	92.7	7.3	100.0	-
中部 (13店)	13.6	15.5	1.1	3.3	0.5	0.6	5.5	1.6	41.8	2.8	44.6	0.1
	30.5	34.8	2.5	7.4	1.1	1.3	12.3	3.6	93.7	6.3	100.0	-
京阪神 (14店)	12.5	12.2	0.6	3.9	1.4	0.4	2.3	3.9	37.3	0.9	38.1	0.4
	32.8	32.0	1.6	10.2	3.7	1.0	6.0	10.2	97.9	2.4	100.0	-
近畿 (6店)	4.8	4.5	-	0.8	0.2	0.7	3.3	0.3	14.7	2.2	16.8	0.8
	28.6	26.8	-	4.8	1.2	4.2	19.6	1.8	87.5	13.1	100.0	-
中国・四国 (10店)	10.1	4.7	1.2	1.9	0.4	0.3	5.0	1.0	24.6	2.0	26.6	0.7
	38.0	17.7	4.5	7.1	1.5	1.1	18.8	3.8	92.5	7.5	100.0	-
九州 (10店)	6.6	8.9	1.0	0.8	0.1	0.3	1.3	0.7	19.7	2.4	22.1	-
	29.9	40.3	4.5	3.6	0.5	1.4	5.9	3.2	89.1	10.9	100.0	-
合計 (100店)	9.3	12.4	0.9	2.9	0.7	0.7	3.1	1.9	32.0	2.5	34.5	0.6
	27.0	35.9	2.6	8.4	2.0	2.0	9.0	5.5	92.8	7.2	100.0	-

3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

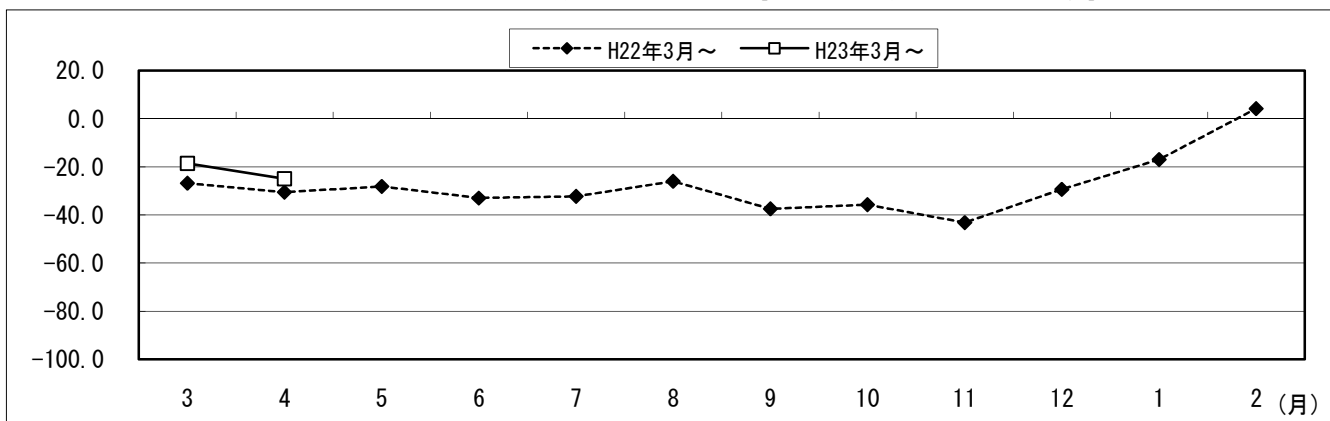
（平成23年4月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計
仕入	本月(台)	7.0	11.4	1.0	2.3	0.7	0.5	3.3	1.7	27.9
	前月比(%)	66.0	72.6	125.0	153.3	140.0	55.6	137.5	100.0	81.8
	前年同月比(%)	120.7	121.3	200.0	76.7	116.7	71.4	126.9	113.3	115.8
在庫	本月(台)	13.5	16.6	2.8	5.7	4.3	3.0	10.0	2.1	58.0
	前月比(%)	85.4	89.2	103.7	89.1	95.6	90.9	108.7	91.3	92.5
	前年同月比(%)	87.7	91.7	100.0	91.9	93.5	96.8	106.4	91.3	93.5
在庫率	在庫/販売(倍)	1.5	1.3	3.1	2.0	6.1	4.3	3.2	1.1	1.8

仕入：1店当たり 27.9台 在庫：1店当たり 58.0台 在庫率：1.8倍

4. 業況DIの推移

(注) 業況DI = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成23年4月

【北海道・東北】

- 4月は1年の繁忙月です(5月8日まで無休営業)。例年より展示台数を多くし、同車種のカラー数を多くし、価格ニーズにも気を使い営業し、前年より数台アップで終わった。(北海道)
- 4月はチラシも入れたが天気が悪く、日曜日ごとに雨が降り売上げが前年より1割くらい悪かった。修理も少なく、3月の震災の余波はあるのだろう！(北海道)
- 販売は低調、ただ修理は多く実質的な利益は十分ですが、今いち盛り上がらない4月でした。(北海道)

- 月初めの土日からチラシを入れ、雨や雪とともに寒かったのですが、チラシ効果もあり通学車が売れた。スポーツ車も人気のブランドを求めて来店や電話の問合せなどが多かった。（北海道）
- 地震後も例年並みに販売できたことは好ましいことだ。被災地のことを思えば喜んでいられないが、今年も昨年並みには販売できればよいと願うばかりです。（青森県）
- 震災から2ヵ月近くになり、沿岸部に比べれば当店の地域は落ち着きを取り戻しつつあります。自転車なら何でもいい、とにかく使えるものでOK、という状態から自分の主張を優先させた車種を選ぶようになってきました。みんな前向きに進んでいます。へこたれてなんかいません。宮城県民、東北人は力強いです。（宮城県）
- 東日本大地震からまもなく2ヵ月。自転車やタイヤ、パーツの入荷にも影響がまだ残っています。一番忙しい時期なのですが…。(秋田県)
- 被災地における消費力低下を見通して、高額商品である電動アシスト自転車の返品に対応。店の運転資金への配慮をしてくれた某社に感謝。また各メーカーから見舞金や援助物資をいただきました。これらの動きは全国には知られていないと思います。報告とお礼をお伝えします。5月末頃には義援金や補償金の支払いがある予定。消費が本格化してくるのを期待します。現在、思ったより多くの修理を含め、新車購入の来店があります。どうせやるなら明るくいきましょう。なお数字は、4月10日以後の営業再開後のものです。（福島県）
- 悪夢のような3月が過ぎ4月中旬まで販売と修理で忙しく、あっという間に1ヵ月が終わりました。ゴールデンウィークは少し休養して後片づけや店舗の修理などをしようと思います。震災、原発の爪跡は計り知れないほど大きいです。（福島県）

【北関東】

- 地震の後、専門店の存在が多少認められたようです。緊急の時融通がきくこと等がよかったようです。修理も増えました。メーカーの在庫がなく対応には困りました。（茨城県）

【南関東】

- 先月は地震の影響もあり過去最高売上げでしたが、今月に入り大分落ち着いた感じです。（埼玉県）
- 3月に引き続き予想以上の展開(売上げ)だった。これも震災の影響だと思う。復興へはかなり時間がかかりそう。そのうえ原発問題、この先日本はどうなるのかとても不安で心配である。エコな商品自転車、ガソリンも電気(電動アシスト車は別)も使わない乗り物。もっともっと見直していろいろな意味で原点に戻る必要があると思う。（千葉県）
- 通常の状態に戻りました。（千葉県）
- 4月の当店のシティ車は、おしゃれでカラーは明るい色、そして変速・オートライトを装備しているやや高価格の品が人気を呼んだ。スポーツ車に関しても、男女とも高品質の品に興味をもたれたユーザーさんが多くなった感じを受けました。（東京都）
- 3.11東日本大震災で東京の交通機関が止まり、自転車が売れた売れたとの報道も一部の店だけで、私たち郊外の店では何の変動もありません。区のリサイクル車も東北の災害地で活用とのこと、台数も少なくなりました。進学、通勤での自転車ですら1台とも売れませんでした。みな量販店で買い求めています。中古車、タイヤ交換等が少し動いているだけで新車は何台かです。先々明るい見通しもなく仲間が一人一人去っていく姿がやりきれません。（東京都）
- スポーツ車や電動アシスト車がまあ売れたのでよかったです。「きちんとしたものを」と買ってくれたり、「すごく気に入ったのがあってよかった」とお客さんが反対に「ありがとう」と言ってくれました。アフターケアも説明して、またどうぞという明るい返事が…超うれしい！（東京都）
- 「この時期に忙しくなかったらいつが一番忙しいの？」これが私たちの共通認識だと思います。春需のこの時期、数年ぶりの「春需らしい春需」に恵まれ、3月に続き好調でした。自転車ニーズが高くなる時期ではありますが、やはりあの震災の影響で自転車に対する見方が一般でも大きく変わった気がします。「安い自転車がほしいけれど、一番安いのは不安」「最低でも2万円くらいの自転車にする」など一般車のお客さんでさえ変化していきました。せつかく訪れてくれている消費者自身の「消費マインド」の変化。業界としても自店としても、この機を逃したらいけないと思います。（東京都）
- 4月中旬より売れなかった。メーカーにも在庫なしのものもあった。（東京都）
- 過去3ヵ月と比較し波の少ない安定した月だった。仕様・価格帯で「LEDオートライト式、¥26,800」がよく売れたのは、一つの傾向としてとらえてよいかもしれない。（東京都）
- 震災の影響か？ 暖かくなってきたので期待したい！（東京都）
- 去年の4月に比べると約30%のアップになる。しかし震災の…とは考えたくない。申し訳なく感じる。私たちの町は何事もなくふだんの生活ができていることに感謝いたします。通勤を自転車で通える方が10%くらいは増えております。これからの見通しは、横ばいかやや悪くなるのではないかと。（神奈川県）
- 修理が多かった。前年に比べると売上げは非常によかった。（神奈川県）

【北 陸】

- 通学車、一般車販売ほぼ前年並み達成、中古車も同様達成。今後は外交に重点を置き、努力してまいります。若年の後継者に恵まれましたので、80年を超える家業を続けられることを喜んでおります。（新潟県）
- 今年は春シーズンがなかった。（石川県）
- 当店としては平年並みには売れると思いますが、何しろホームセンターが200mほどしか離れていないので、価格の競争になるとやはり負けてしまいます。お客さんに対する親切さとサービスだけは負ける気はしません。がんばるだけです。（福井県）

【中 部】

- 計画停電の影響で都内では自転車が売れ、問屋さんも品切れとのこと。在庫の少ない我が家では希望の品がなく、大変でした。（山梨県）

- いよいよ4月に入り来客数も増え、修理、完成車販売も増加した。平日より週末の来客が多く、週末の天気次第で忙しさが変わってきます。天気もよく気温も上昇すると、お客さんの数も増えて忙しくなります。今年もスポーツ車の人気が高いようです。(山梨県)
- 当店では重量物運搬車1台販売したのみ。町内では某店だけ10台ほど販売。量販店で15,000円以下の品、特に8,000円以下が売れたようです。(長野県)
- 通学車、子供車、スポーツ車、電動アシスト車とまんべんなくよく売れた。ガソリンが高くなってきたことも好調な原因か。(長野県)
- めずらしく若いお母さんに売れました。メーカーも部品がすぐ間に合いません。(岐阜県)
- 今年の通学車は、近所で安売りする店が手広く売っていたので減りました。利益なしで売っているの、今年は通学車はやめてスポーツバイクに力を入れました。おかげで利益率が上がりよかったです。安売りだけはどうかしてほしいものです。(岐阜県)
- 買い控えという強烈な印象で始まった今春でしたが、集計を済ませてみると昨年とほぼ同数。価格帯もほとんど変化なしという状況で終わりました。人の感覚のあまりあてにならないこと。数字が客観的な判断の材料になり得ることを、改めて思い知らされた今年の春でした。(愛知県)
- 震災の影響で通学車および電動アシスト車の納車が遅れています。メーカーも大変でしょうが、ユーザーさんにご迷惑をかけています。もう少し早くならないでしょうか。(愛知県)
- 販売は安いものを中心に、修理が多くなってきた。色はシルバーが減り、黒が多い。(愛知県)

【京阪神】

- 4月に入り暖かくなり、子供車、ホーム車、電動アシスト車の動きがよかったです。晴れる日も続き修理なども多かったです。バイクなどの修理もあり、忙しい月になりました。(京都府)
- 東日本大震災によって、東北などではすごく影響を受けたところもあるだろうと思います。これからの日本の経済がどうなっていくのか心配になります。(大阪府)
- あっという間の春需シーズンでした。毎年のことながら消化不良で終わりました。もっと自店の特徴を生かしていきたい。(大阪府)
- 例年よりも販売は少ないような気がします。(大阪府)

【近畿】

- 毎年この時期は組合行事、また地元のゴールデンウィークに向けてのイベントの準備等の雑用に終わった。店としてはマニア車の組み立てに終わった。(三重県)
- スポーツ車の商談が増えていたが、'11モデルのメーカー在庫がかなり少ない。店頭在庫を増やしていった方がよいのだろうか。今までうちは通学車、ホーム車中心の店でしたので、スポーツ車はほとんど展示していませんでした。(滋賀県)

【中国・四国】

- とにかく忙しい一言につきる月でした。今までこんな4月はなかったです。(鳥取県)
- 3月、4月と電動アシスト車が売上金額と粗利アップに寄与。(岡山県)
- 4月は自転車、修理売上げが自店としてよかった。これからも続くとありがたいですがなかなか厳しい。子供さんは少ないし、いま自転車に乗っている方も身体の調子や危なくなったから歩かれる方もあります。自転車事故も増えている現状、道路も以前とくらべよくなりましたが専用の自転車道路が望ましい。もっと手軽にサイクリングができ、体力づくり、気分転換、親子で楽しく安心して走れるように。(岡山県)
- 4月に入って通学車の納期遅れが数台売れましたが、その他はホーム車、子供車、折りたたみ車、スポーツ車などが少しですが出ました。最近の消費者のニーズは時期に関係がないのかなあ?と思うような動きに首をかしげるばかりです。何であれ商品が入れ替わるのは嬉しいですね。(山口県)
- パーツ&アクセサリーの販売が減っています。品ぞろえ、価格、到底ネット販売にかないません。カード決済、送料無料となれば、もう太刀打ちできません。(愛媛県)
- 3月に引き続き販売は好調でした。(高知県)

【九州】

- 4月は通学車で自転車の単価は少し上がり、売上げも前年並みでもあまりよくありません。東日本大震災を毎日テレビで見っていますが、自分たちの苦労はくらべようもないちっぽけなものだと思い、前向きにがんばろうと思います。(福岡県)
- メーカー車も元気ないようです。安物志向は強いですね。通学車も7~8割は安物のようです。でも、がんばっていかなくてはどうしようもありません。(佐賀県)
- 前半はTSの関係で在校生が通学車の整備に押しかけて多忙であった。一段落ついてその後一時閑散となる。各地のトライアスロンの始動につれてスポーツ系が動きだしたが、生産関係からヘルメットその他主要パーツが品不足で入手困難もあって、ニーズに応えられない。時期的には変わった現象であろう。やはり東日本大震災の余波であろうか。せつかくのブームに及ぼす動きが気になる。(熊本県)
- 春はお客さまの色の好みが多様でした。シティ車、ホーム車は偏りなく全般の色、スポーツ車は2色~3色の多色のカラーリングに人気がありました。そうなってくると展示もむずかしくはなりますが、見て楽しい展示を心がけたいですね。(大分県)
- やっと4月になり動きが少しずつ出てきたような気がします。当店は通学車はほとんど中古車で決まります。分解掃除で決まっているのと乗りやすさ、一番気を使っている車は、手の大きさによるブレーキの強弱とレバー間隔です。上り下りの団地の坂道で使いやすさ、手が疲れないように。今月はまた天気もよく、修理も多く助かっています。(鹿児島県)

6. 販売動向の特徴(平成23年4月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車		
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
10,000円以下	1.0	1.1	1.5	5.1	4.6	6.4	7.6	0.0	11.6	0.0	0.8	0.3	1.4	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	5.1	6.9	6.4	17.9	18.1	15.7	4.3	3.8	4.3	0.4	3.0	2.3	9.7	1.8	1.9	1.4	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	5.9	4.1	6.3	13.5	14.4	13.1	21.7	21.9	15.9	7.0	6.1	7.4	25.0	8.9	25.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	9.3	5.1	9.0	10.3	10.5	12.0	1.1	19.0	10.1	15.1	18.9	13.9	34.7	51.8	36.5	4.2	5.4	4.2	0.3	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	7.2	4.6	6.3	11.2	9.0	10.0	9.8	9.5	8.7	32.4	24.2	17.2	20.8	25.0	26.9	5.6	1.1	7.3	0.3	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	14.1	7.1	12.5	12.0	10.4	12.7	5.4	11.4	8.7	32.0	30.3	38.5	2.8	5.4	7.7	8.5	0.0	8.3	3.2	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
27,001～30,000円	13.0	12.0	11.0	8.2	7.3	9.8	15.2	10.5	5.8	8.5	12.9	13.6	0.0	3.6	0.0	8.5	7.5	6.3	3.9	1.9	3.3	0.0	0.0	0.0
30,001～33,000円	7.9	6.3	6.9	6.8	8.2	6.5	1.1	7.6	2.9	2.1	1.5	4.9	1.4	0.0	1.9	1.4	4.3	8.3	3.9	3.4	2.6	0.0	0.0	0.0
33,001～37,000円	10.8	11.7	11.9	7.2	7.5	7.1	12.0	3.8	11.6	1.4	1.5	1.0	1.4	0.0	0.0	9.9	4.3	8.3	3.9	6.7	2.2	0.0	0.0	0.0
37,001～40,000円	8.6	9.6	11.1	4.0	4.7	2.9	3.3	3.8	2.9	0.7	0.8	0.6	2.8	0.0	0.0	8.5	8.6	8.3	7.7	7.8	5.2	0.0	0.0	0.0
40,001～50,000円	11.2	18.7	13.0	2.6	4.1	2.6	3.3	2.9	2.9	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	19.4	12.5	18.6	14.6	16.7	0.0	0.0	0.0
50,001～70,000円	5.7	12.8	4.2	1.0	1.1	1.3	7.6	1.9	7.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.9	29.0	16.7	22.2	20.5	20.0	1.1	4.1	2.3
70,001～100,000円	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	4.3	1.9	7.2	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	7.0	12.9	4.2	10.9	19.4	21.5	49.5	52.3	40.7
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	3.3	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.1	7.5	11.5	25.1	22.4	28.5	49.5	43.7	57.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車		
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年
ブラック系	20.3	17.9	16.9	13.0	4.8	8.6	20.7	22.6	16.7	4.3	2.1	5.7	0.0	3.8	0.0	50.0	25.9	35.7	35.2	24.5	24.0	8.0	3.8	7.4
シルバー系	58.1	56.4	61.0	49.4	54.2	53.1	3.4	19.4	16.7	2.1	4.2	3.8	7.1	0.0	3.6	7.1	3.7	17.9	3.7	5.7	10.0	28.0	39.6	31.5
ホワイト系	6.8	9.0	9.1	2.6	2.4	1.2	24.1	12.9	16.7	0.0	4.2	1.9	3.6	0.0	0.0	17.9	33.3	7.1	35.2	26.4	26.0	12.0	3.8	9.3
ブルー系	6.8	11.5	5.2	16.9	15.7	13.6	10.3	9.7	3.3	59.6	66.7	58.5	17.9	50.0	21.4	7.1	14.8	3.6	5.6	15.1	14.0	10.0	11.3	14.8
パープル系	0.0	0.0	0.0	1.3	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	1.9	0.0	2.0	0.0	0.0
レッド系	2.7	0.0	2.6	7.8	6.0	8.6	13.8	12.9	13.3	0.0	4.2	0.0	14.3	15.4	25.0	3.6	7.4	7.1	3.7	5.7	2.0	8.0	9.4	7.4
グリーン系	1.4	1.3	1.3	2.6	1.2	3.7	13.8	9.7	13.3	4.3	4.2	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	7.1	1.9	11.3	6.0	2.0	1.9	1.9
イエロー系	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	2.1	1.9	0.0	0.0	7.1	3.6	0.0	0.0	1.9	1.9	2.0	0.0	1.9	0.0
オレンジ系	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.2	3.4	3.2	0.0	2.1	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0
ピンク系	0.0	0.0	0.0	2.6	6.0	4.9	0.0	0.0	3.3	6.4	4.2	5.7	39.3	19.2	10.7	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	2.0	2.0	0.0	5.6
ブラウン系	1.4	2.6	2.6	1.3	4.8	2.5	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	14.0	22.6	13.0
2色以上・その他	2.7	1.3	1.3	2.6	1.2	1.2	10.3	9.7	10.0	19.1	8.3	22.6	14.3	11.5	28.6	10.7	14.8	21.4	9.3	7.5	12.0	10.0	5.7	9.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	7.3	60.4	32.3	-25.0
前月	16.5	48.5	35.1	-18.6

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)